

第10回

全固体電池学術共同研究拠点

全固体電池研究セミナー



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

全固体電池実現に向けた電解質・ 高濃度複合体設計指針の探索

開催日 2025年

1月15日(水)

15:30~17:00

(受付開始15:00~)



講師 大野真之先生

(東北大学 多元物質科学研究所 准教授)

イオン伝導性無機固体物質は次世代蓄電デバイスの最有力候補と目される全固体電池における要であり、より高機能なデバイスや次々世代型の電池の実現を目指した固体電解質の探索・開発が求められている。とりわけ微細かつ緻密な複合化を要求する、硫黄を筆頭とした絶縁性の次世代正極の利用には、より輸送特性の高い電解質の実現が不可欠である。本講演では高濃度な界面設計が求められる正極複合体設計と評価に加え、固体電解質自身の設計指針の探索事例を紹介する。

主催：大阪公立大学全固体電池研究所

共催：粉体工学会電池製造プロセスに関するワークショップ

申込締切 2025年1月14日(火)

参加申込フォーム

<https://forms.gle/SBr7cA9dUw2eamLNA>



参加無料

Zoomによる
ハイブリッド開催

Zoom

ミーティング ID 940 5862 8780 パスコード 147719

お問い合わせ

大阪公立大学 全固体電池研究所

(学術共同研究拠点事務局)

Mail: gr-knky-assb@omu.ac.jp Tel:072-254-8327

会場 大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
A12棟

最寄り駅：南海高野線「白鷺駅」徒歩約7分
南海高野線「中百舌鳥駅」徒歩約13分 他

